

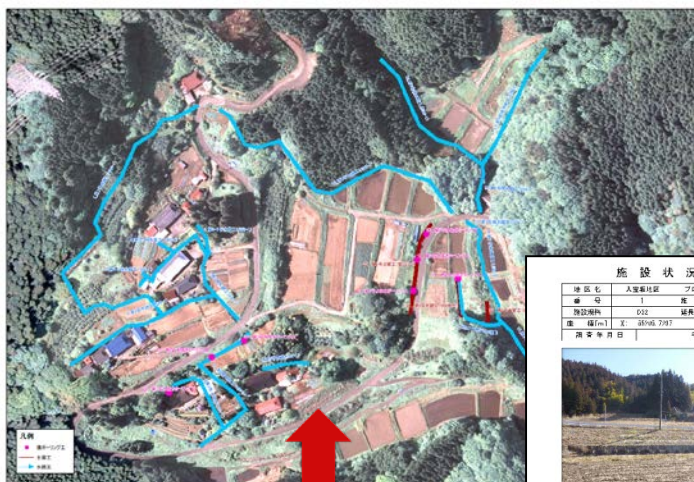
期待される効果

タブレット端末へデータ展開することにより、現地調査にかかる労力の軽減、また、緊急時の迅速な対応が可能となる。

紙媒体から電子媒体にすることで、一元管理が可能となり、情報の共有が図られる。

(地すべり防止施設台帳の一元管理化)

(タブレットでの現地調査)



施設状況写真

施設名	入道神社	ブロック	A
番号	1	設置年	平成22年08月
施設種別	02	延長	17.3m(1本)
座標	緯度: 35°06.797' N	経度: 139°50.866' E	
調査年月日	平成22年02月15日		

写真

(状況写真、図面等を
水土里情報で管理)

今後の活用予定

農業水利施設等の施設台帳の更新整備を行うなかで、水土里情報システムとの連携、タブレットの活用を推進する。

GISシステムのバージョン情報

GISアプリ : ArcGIS Ver10.4

タブレットアプリ : 水土里egg Ver 2.0.4.12

■お問い合わせ先

福島県土地改良事業団体連合会 総務企画部 施設管理課 024-535-0315

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(愛宕、沖) 03-6744-2201(直通)